

平成 19 年 2 月 9 日

各 位

会 社 名 アクモス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 飯島秀幸
(JASDAQ・コード 6888)
問 合 せ 先 事業統括室室長 中川智章
電 話 番 号 03-3239-2377

平成 19 年 6 月期通期（連結・単独）業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 6 月期通期（平成 18 年 7 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日）の業績予想（連結・単独）について、平成 18 年 8 月 11 日付の当社「平成 18 年 6 月期 決算短信（連結）」並びに同日付の「平成 18 年 6 月期 個別財務諸表の概要」において発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

平成 19 年 6 月期の中間決算の予想との差異につきましては、平成 19 年 2 月 6 日付の「平成 19 年 6 月期中間（連結・単独）業績予想との差異に関するお知らせ」において、中間決算の内容につきましては、本日発表の「平成 19 年 6 月期 中間決算短信（連結）」並びに「平成 19 年 6 月期 個別中間財務諸表の概要」においてご報告いたしております。

1. 平成 19 年 6 月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期（平成 18 年 7 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	4, 500	180	100
今回修正（B）	5, 700	210	110
増減額（B－A）	1, 200	30	10
増減率	+26.7%	+16.7%	+10.0%

(2) 修正理由

当連結会計年度の上半期において、当社及び子会社の行なったM&Aにより取得した株式会社マックスサポート及び株式会社ジイズスタッフの2社の6か月分の売上高が、当連結会計年度の下半期から連結の対象となることから、通期の連結売上高は、5,700 百万円（前回予想比 26.7%増）となる見込みであります。

利益面では、通常経費については人員の増分に比例して増加傾向にあります。また、事業の伸長にともない顧客からの需要に応えるため、人材の採用や設備の充実に関する投資を継続していることから、通期の経常利益は 210 百万円（前回予想比 16.7%増）、当期純利益は 110 百万円（前回予想比 10%増）を見込んでおります。

(3) ご参考：前期の実績（平成 17 年 7 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期（平成 17 年 7 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）	3, 438	160	91

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

2. 平成 19 年 6 月期 単独業績予想の修正等

(1) 通期（平成 18 年 7 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	87	△19	20
今回修正（B）	98	△11	45
増減額（B－A）	11	8	25
増減率	+12.6%	－%	+125.0%

(2) 修正理由

当社の売上高増加の理由は、連結対象子会社の増加によるもので、通期の売上高は 98 百万円（前回予想比 12.6%増）を予定しております。

また、上記の売上高の増加により経常損失は、11 百万円（当初予想は、19 百万円の経常損失）となり、子会社売却益を上半期に計上したことから、当期純利益は 45 百万円（当初予想比 125%増）となる見込みであります。

(3) ご参考：前期の実績（平成 17 年 7 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期（平成 17 年 7 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）	77	△28	56

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以 上